

校長室だより

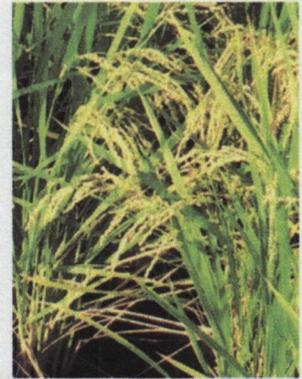
NO.9 平成29年 9月15日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「秋分（しゅうぶん）」

9/23頃八月中 二至二分（葉月：はづき）太陽視黄経 180 度
陰陽の中分となれば也（暦便覧）暑い日は減り代わりに冷気を感じずる日が増える。昼と夜の長さがほぼ同じになることで、この日は秋彼岸の中日でもある。秋の七草が咲き揃う頃である。

9月1日にお米作りも、糸張り作業を行いました。5年生の子も来てくれました。実りの秋へまっしぐら！！



5年生に2人の転入生が7月から9月にかけてありました。9月13日ガッツだ集会でそれぞれのクラスが工夫を凝らして、全校生に紹介してくれました。



プールも終わり、運動会の種目の練習に各学年が取り組んでいます。

5、6年生の団体演技（仲間と共に～勇気・自分・輝き～）では、みんながやれる基本的なことを、いかに集中して合わせてできるかに、取り組んでいます。また、各学年の団体演技も、みんなで一つのものを作り上げる過程を大切にして、取り組んでいます。本番まであと2週間、運動会当日をお楽しみにしてください。

運動会の練習の中では、うまくいくことばかりではなく落ち込むこともあると思いますが、大人が「I'm behind you all the way! ずっと君を見守っているよ!」の気持ちでいることが、子どもの安心感につながり、また、がんばろうという気持ちになります。

がんばる子どもたちにかける言葉を探してみ、英語での表現で、考え方を学びました。

【HP頑張る子どもに語りかけたい励ましの英語フレーズ<コラム>】より
言葉から見える、子育てや環境、考え方の違い

欧米では、挑戦することに価値を置きます。仮に失敗しても挑戦したことを評価します。

日本人のように、失敗やうまくできないことに対する恐れや、みんなの中で目立ちたくない、という気持ちは少ないです。むしろみんなの中で目立つことを望みます。

「失敗したらどうしよう」という不安というより「カッコいいところを見せられるだろうか」という不安です。同じ不安でも少し質が違いますね。もちろん、失敗を恐れる心配性の子も神経質な子もいますので、総合的にということです。ですから、ネガティブな気持ちを打ち消す言葉より、気持ちを鼓舞させるポジティブな表現になります。

英語で表現する時は、例えば「失敗してもいいんだよ」みたいな日本語をそのまま英語に訳してもしっくりきません。英語で語りかける時は、欧米的思考や感覚で言う方が自然です。

I'm behind you all the way! ずっと君を見守っているよ! (応援しているよ)

*何があっても、そばで見守り応援してくれる人がいるというのは、とても心強いことです。これも優しくかけてあげたい言葉です。